

1

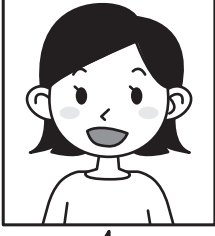
石田さんは、日本語を学んでいる外国の人たちに、「折り紙」について紹介するスピーチをするため、友達に助言してもらいながら練習しています。次は、「スピーチメモ」、「スピーチの練習の様子」、「グループの話し合いの様子」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【スピーチメモ】

- 1 折り紙とは（紙を折って、いろいろな形を作る遊び）
- 2 自分の経験（実際に「つる」を見せる）
- 3 折り紙の例（「風船」「紙飛行機」「手裏剣」など）
- 4 折り紙のみりよくとは  
（色や 모양がきれいな紙を折って、いろいろな形を作ることができること）  
（体験コーナーのしようかい）
- 5 まとめ



【スピーチの練習の様子】（動画で記録したもの）



わたしは、折り紙について紹介します。折り紙は、紙を折って、いろいろな形を作る遊びです。子供から大人まで楽しむことができます。

このあとの体験コーナーで作り方を教えますので、みなさんも、ぜひ一緒に作って楽しんでください。

これで、折り紙の紹介を終わります。

折り紙のみりよくは、色やもようがきれいな紙を折って、いろいろな形を作ることができることだと、私は思います。

他にも、「風船」、「紙飛行機」などを作ることができます。友達と一緒に作ると楽しいです。

私は、小さいころにおばあちゃんに教えてもらった「つる」を折るのが得意です。これは、私が折った「つる」です。

【グループの話し合いの様子】

北川 石田さんのスピーチ、よかったね。

上野 表情がとても明るくて、折り紙のことを伝えたいっていう気持ち伝わってきたよ。

北川 実物の「つる」を見せているのも、分かりやすかったね。それと、今回スピーチメモを使ってみてどうだったかな。

上野 スピーチメモを使って話のまとめりと順序を意識して話すことはできたかな。

石田 うん、できていたと思うよ。それに、必要なときにだけメモを見ればよかったから、相手の反応を見て話すこともできたと思う。

北川 確かにできていたね。他に気をつけたいことはあるかな。

石田 全体的に早口になっているように思うので、そこを直したいな。

北川 そうだったかな。動画を見てみよう。

（動画を見る）

上野 そうだね。日本語を勉強している外国の人にとっては早口かもしれないね。

北川 それから、石田さんが一番伝えたいことが伝わるかどうかが大事だよな。

石田 私は、折り紙のみりよくを一番伝えたいな。

上野 それなら、折り紙のみりよくをもっとたくさん伝えた方がいいんじゃないかな。

北川 折り紙のみりよくは、どこでも手軽にできることだと思うよ。

上野 ぼくは、紙一枚から立体的な形ができるということがみりよくだと思うな。

北川 「手裏剣」のように、組み合わせで形をつなげられることもみりよくだよな。

石田 折り紙のみりよくはいろいろあるんだね。みんなの意見を参考にして、もう一度考えてみるね。

一 石田さんのグループは、【グループの話し合いの様子】の  において、どのような目的で動画を見ていますか。その説明として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 調べて分かったことをいくつ伝えているか、整理するため。
- 2 よい点を多く見つけて、他の人の参考にももらうため。
- 3 相手に応じた話し方の改善点<sup>かいぜんてん</sup>について、確かめるため。
- 4 姿勢<sup>しせい</sup>や表情に気をつけて話していたか、ふり返るため。

二 石田さんたちは、グループの話し合いの中で、スピーチメモを使うことについてどのようなよさがあると考えていますか。【グループの話し合いの様子】の言葉<sup>ことば</sup>を使って、**四十文字以内**で書きましよう。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましよう。  
※◆の印から書きましよう。とちゅうで行を変えないで、続けて書きましよう。

◆	

40字

